

代表機関：京都工芸繊維大学

課題名：慢性心不全の薬物治療を最適化するための指先血測定用カリウムイオンセンサの実用化研究

分担機関：京都工芸繊維大学、聖マリアナ医科大学

研究期間：令和6年4月～令和9年3月

研究目的・内容

- 慢性心不全の薬物治療では、副作用として血中のカリウムが変動し、それが治療上の課題となっています。在宅で血中カリウムを簡便にモニタリングできれば服薬アドヒアランスが向上するため、患者の予後向上が期待できます。
- 本課題では、在宅において、患者自身が指先血から直接測定できるカリウムイオンセンサを開発し、その実用化を目指します。



心不全増悪・再入院率の抑制

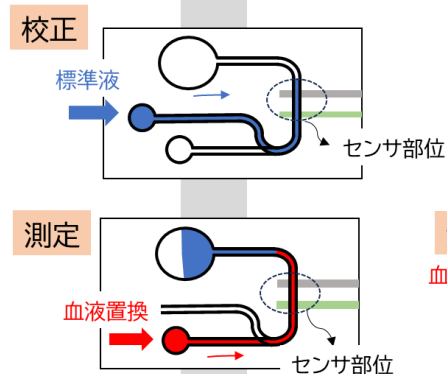


クラス分類：III

校正を必要としない測定法

校正を必要としない測定方法を採用することで、小型で血液サンプル量が少ないイオンセンサを実現します。

校正あり



校正なし

